

令和6年度みらさか学園(みらさか小学校・三良坂中学校)経営構想

スローガン きらめけ！みらさか☆
～地域とともに みらいを創る 人が育つ みらさか～

MISSION (使命)

1 保護者や地域から信頼される学校

○共感的人間関係の中で学び合い切磋琢磨して高め合い、学力を高め、15歳の生徒が進路を実現する学校
(中学校3年生…自己を認識し、選択し、表現する力)

○児童・生徒が「学校は楽しい」「力が伸びる」と感じ、自己肯定感が高まり安心して学べる学校

○ふるさと三良坂を誇りに思い、地域に貢献する児童・生徒を育てる学校

2 市内唯一の「施設一体型小中一貫教育校」の特色を生かした、人が育つ、魅力ある学校

3 広島県の「学びの変革」がめざす姿を具現化する学校

○生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して、新たな価値を創造する人を育てる学校

学校教育目標 自立と共生の力をもち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒の育成

《研究主題》問いをもち、自らの学びを調整し、課題解決していく児童・生徒の育成
～「もつ」「きく」「ふりかえる」学びのサイクルを通して～

《確かな学力》 主体的に学び、課題解決する 学力を高め進路を実現する
問いを見つけ、生涯にわたり主体的に学び続け
《豊かな心》 自己を見つめ、よりよく生きようとする
他者と協働し、新しい考え方や価値を創り出す
《健やかな体》 自己指導能力を高め、自立できる

☆中学3年生

自分ごとの問いを立て、それを解決するために、試行錯誤(PDCA、自己調整力)し、見方考え方を深めたことを表現できる生徒

【資質・能力】☆自己調整力の育成(主)「自己を調整する力」「対話力」「郷土愛」

1 チーム学校による 学力保障

○学力(基礎・基本、活用力) の確実な定着、向上

- ・授業開始三本柱、学びの構え
- ・基礎・基本の定着の徹底
- ・「本質的な問い」による深い思考を促す授業
～算数の研究を通して～
- ・日常的な授業交流
- ・授業とつながる家庭学習
- ・放課後補充学習

習得

2 授業力向上による 学力向上

○主体的・対話的で深い 学びの授業を全教科等で

- ・「みらさか」プロジェクト学習(個別最適な学び、協働的な学び)の単元開発(一人一単元)
- ・授業の「振り返り」の充実による見方・考え方の深まりを実感できる授業づくり
- ・タブレットの有効活用
- ・小中合同授業研修の実施

活用

3 キャリア教育を柱とした カリキュラム

○自らの学びを調整しながら 探究する「探究学習」

- ・地域から学び探究する地域探究学習
- ・9年間を貫く系統的なキャリア教育(自己認識させながら行う)
- ・一人一探究(中学校3年)
- ・積極的な地域貢献活動(郷土愛と誇りを高める)
- ・地域と学校が連携・協働
(コミュニティスクール)

探究

積極的な生徒指導

○自己存在感の感受 ○共感的な人間関係の育成 ○自己決定の場の提供 ○安全・安心な風土の育成

小中一貫教育の推進

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の実行→地域とともにある学校